

後援事業

じゃがいも収穫体験

稲美町の若手農家が有機栽培で丹精こめて作ったじゃがいもの収穫体験をしませんか。

じゃがいも約1.5kgお持ち帰りできます。ご家族、お友達といかがですか？

当日は、畑にフォトスポット（トラクター、軽トラ、農機具）あります☺

日時：6月8日(土) (小雨決行・予備日15日)

第1部 10:00~10:45

第2部 11:00~11:45

第3部 12:00~12:45

いずれも10分前集合

各部定員15組（1組4名まで）

場所：JA兵庫南宮農総合支援センター

近くの畑（稲美町北山1243-1）

参加費：1組2,000円

申込：稲美町社会福祉協議会

☎079-492-8668

主催：稲美町農業青年クラブ

協賛：JA兵庫南青壮年部

後援：稲美町社会福祉協議会

福祉会費事業

暮らしの法律相談 司法書士相談が

予約制に変わります

(令和6年7月の相談分から電話予約受付開始)

【5~7月の相談日】

5/2(木)総合福祉会館 予約不要 先着順

5/16(木)母里福祉会館 予約不要 先着順

6/6(木)総合福祉会館 予約不要 先着順

6/20(木)母里福祉会館 予約不要 先着順

7/4(木)総合福祉会館 6/3(月)9:00~予約受付開始

7/18(木)母里福祉会館 6/3(月)9:00~予約受付開始

予約☎079-492-8668 稲美町社会福祉協議会

※予約は1枠30分以内、1日3枠まで

相談内容：登記・相続・遺言・成年後見など

※司法書士法に定める範囲に限ります

相談日時：毎月第1木曜日 13:30~15:00

総合福祉会館（稲美町国岡6-184）

毎月第3木曜日 13:30~15:00

母里福祉会館（稲美町野寺113-1）

相談料：無料

令和6年能登半島地震災害義援金

あたたかい義援金ありがとうございます

(R6.3.16~R6.4.12受付分)

稲美町社会福祉協議会・稲美町共同募金委員会では義援金の受付をしています。

稲美町共同募金委員会に寄せられた義援金は、中央共同募金会へ送金し、被災者へ配分されます。

(義援金は所得税控除の対象となります。)

【受付期間】令和6年6月28日(金)まで

※状況に応じて期間延長の場合あり

【受付場所】稲美町社会福祉協議会 事務局 平日8:30~17:15 ☎079-492-8668

氏名(敬称略・受付順)	金額
匿名	¥10,000
匿名	¥10,000

善意の預託ありがとうございました

(令和6年3月受付分)

金銭寄附	氏名(敬称略)	金額	内容
	天満小学校	¥4,200	寄附
	ADEKA労働組合	¥20,000	寄附
物品預託	氏名(敬称略)	物品	内容
	生活協同組合コープこうべ第6地区本部	米40kg	寄附
	匿名	米30kg	寄附
	匿名	書損じはがき8枚	寄附
	旭食品㈱	食品10kg	寄附

社協のつばやき

新緑の清々しい季節になりました。この春、新しい環境、新しい出会いなどで、何かと変化のあった方も、落ち着きつつある時期でしょうか。知らず知らずのうちに、からだやこころに疲れやストレスが溜

まっている時期でもありますね。自分なりのリラックス法を見つけておくといいですね。直ぐに出来ることの一つに、腹式呼吸で整える方法があります。ゆったりと吸ってゆったりと吐くことで、自律神経を整え、リラックス効果があります。(T.E)

■オープンかふえ(みんなの居場所事業) 原則毎月第2金曜日 10時~11時 障害者ふれあいセンター 予約不要 100円要

■生きづらさを抱える成人をもつ親のつどい 原則毎月第2水曜日 10時~12時 障害者ふれあいセンター 予約不要

■いろとりどり(こどもの療育と支援を考える会) 原則毎月第3木曜日 10時~11時 予約不要

ひとりぽっちをつくらない地域づくり

稲美の社協さん

編集発行 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3

障害者ふれあいセンター内

TEL(079)492-8668 FAX(079)492-9170



令和6年(2024) 5月号 NO.332

VOICE

『いろとりどり』では、月1回のおしゃべり会、イベント、講演会を計画中です。

企画や運営をお手伝いしてくださる方を募集しています。

こどもの療育や支援に関心のある方なら誰でもOK!

「こんなことやっ欲しい」というアイデアや、イベント当日のお手伝いのみも大歓迎!!

興味のある方は、社協までご連絡ください。

☎079-492-8668

新名称 『どんまい!!れんげ草ママの会』が生まれ変わりました!

いろとりどり ~こどもの療育と支援を考える会~

支援の必要なお子さんの保護者だけでなく、こどもの療育や支援に関わる皆さん、勉強中の学生さん、子ども達との関わり方やコミュニケーション、その他情報を知りたい方もぜひお越しください。一緒にこども達の未来について考えていきませんか?

開催日時：原則毎月第3木曜日

10:00~11:00

場所：障害者ふれあいセンター 2階

※5月は16日(木)に開催です

参加費：無料

申込：不要

《おしゃべり会参加者募集!》

聞いて欲しいこと、知りたいこと、ぜひお茶を飲みながらおしゃべりしましょう😊

- こだわりや苦手が多いことが気になる
- 言葉の発達が遅いことが気になる
- 支援や配慮が必要だと感じるお子さんがいる
- 発達検査や療育について知りたい
- 子どもの療育や支援に関心がある
- 福祉やボランティアに関心がある



【いろとりどり ホームページ】



【いろとりどり インスタグラム】

VOICE

要約筆記は、耳の不自由な方に文字で情報を伝える活動です。耳が不自由で手話の分からない方や高齢で聞こえにくいと感じる方も増えています。

パソコンの文字入力得意な方、文字を書くことが好きな方、あなたの特技が支援になります。ご参加お待ちしております。(要約筆記ひだまり)

受講生募集

令和6(2024)年度 要約筆記ひだまり 啓発講座

日時：右表のとおり

いずれも10:00~12:00

場所：障害者ふれあいセンター

2階 多目的室

参加費：無料

定員：10名

申込：稲美町社会福祉協議会

☎079-492-8668

※1回でも大丈夫です

※どなたでも参加いただけます

①	5月23日(木)	・聴覚障害とは ・体験談
②	5月30日(木)	・文字情報の必要性 ・要約筆記とは
③	6月6日(木)	・引退犬のお話 ・要約筆記体験
④	6月13日(木)	・日本語の基礎知識 ・社会福祉等の知識
⑤	6月20日(木)	・パソコン要約筆記 ・実技実習
⑥	6月27日(木)	・親睦 ・お抹茶体験

いつもあたたかいご協力ありがとうございます

■善意銀行 受付随時 ■赤い羽根共同募金 毎年10月~12月 ■歳末助け合い募金 毎年12月

令和6年度 事業計画

今年度はこれまで取り組んできた「地域支援」「ボランティア支援」「個別支援」をより一体的に展開できるように、それぞれの取り組みの拡充と共に、連携の仕組みづくりについて重点的に取り組んでいきます。

具体的には、住民活動・関係団体の様々な活動に社会福祉協議会が関わっていく（アウトリーチ）・関わった活動同士の横のつながりづくり（語り合いの場、連絡会議、協働活動の実施）の活動を推し進めていきます。それぞれの活動意思を背景に、ゆるやかに出会える場づくり・話し合える場づくりを大切に組み込んでまいります。

【令和6年度新規事業・拡充事業】（一部抜粋）

- 『この日だけ、すき間ボランティア講座』の実施
すき間時間、少人数のボランティア活動に関する講座を通じて啓発を行い、時間的に気軽に取り組んでいただけるボランティア活動を提案してまいります。
- 『親子の心の悩みごとちょこっと相談』の実施
公認心理師の協力のもと、心のしんどさを抱える親子の悩みごとをお伺いする相談会を実施します。
- 『カタリバ「稲美のおとなりさん」』の実施
対象やテーマを限定せず様々な立場の住民が語り合う場づくりを実施します。
- 『コミュニティカフェ連絡会議』の実施
地域で喫茶・食堂・配食などを行っている団体の交流連絡会を実施し、相互の情報交換や協力につなげます。
- 『社協イベント部活動』の実施
地域の様々な団体が実施しているイベントに社協として出店・協力をし、つながりづくりの促進と社協のPRを行います。
- 『地域福祉推進計画評価委員会』の実施
第5次地域福祉推進計画（R5～9）の取り組みを確認し、今後の取り組みに反映します。
- 『スマホサポーター養成講座』の拡充
スマホの知識を伝える方を養成する講座を行い、新たなおたがいさん活動として助け合い活動につなげていきます。
- 『災害ボランティアセンター準備事業』の拡充
災害ボランティアセンターの立上げについて役場等と協議を進め、具体的に検討し、また実地訓練を開催します。
- 『基幹相談支援センター事業』の拡充
医療的ケア児の家族への情報交換やつながりを支援します。
- 『生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい』の拡充
「親亡き後の備え」に関する公開講座を実施することで学びを深めるとともに、つどいのPRも行います。

【令和6年度 介護サービス拠点区分予算】（単位：千円）

収入		支出	
寄付金	5	人件費	151,296
事業収入	1	事業費	4,876
介護保険収入	132,191	事務費	10,110
障害サービス収入	18,787	負担金	109
医療保険収入	24,402	固定資産取得支出	3,802
預金利息	4	積立金	2
積立金取崩	2	拠点間繰出	4,210
繰越金	409	退職金積立	1,096
		予備費	300
	175,801		175,801

【令和6年度 地域福祉拠点区分予算】（単位：千円）

収入		支出	
福祉会費	4,200	人件費	67,506
寄付金	800	事業費	2,584
共同募金	5,348	事務費	11,946
補助金	43,906	助成金	5,310
受託金	34,236	負担金	60
事業収入	392	積立金	3,002
預金利息	7	退職金積立	2,090
拠点間繰入	4,210	予備費	150
積立金取崩	3	繰越金	454
	93,102		93,102

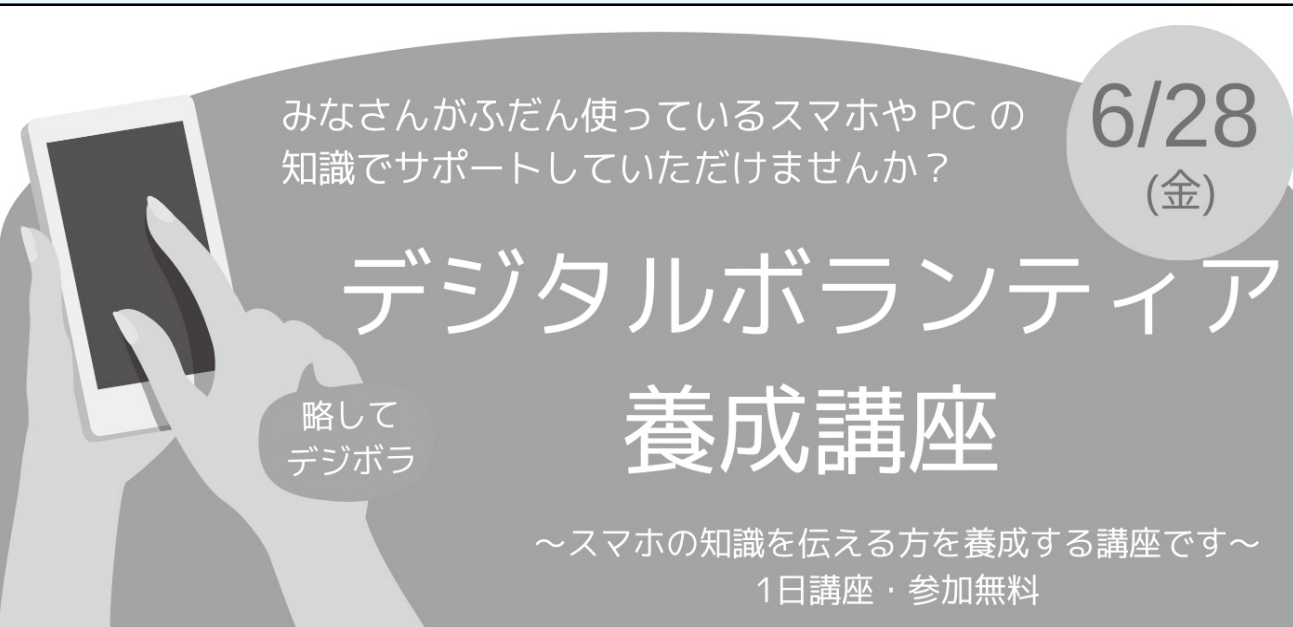
赤い羽根共同募金事業 ひとり親家庭入学祝（小学校）を贈呈します

小学校ご入学おめでとうございます。
稲美町社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金の配分金からひとり親家庭のお子様へささやかではございますが、ご入学祝いを贈呈しております。該当される方は、下記の書類を持参の上、社協事務局まで来所ください。

実施期間：5/7(火)～6/14(金)（日祝除く）

- 必要書類：①ひとり親家庭であることを証明するもの（児童扶養手当証明※受給されていない方は住民票等）
②今年度入学されたことを証明するもの（お子様の年齢が確認できるもの等）
③受け取りのための印鑑（認印可）

- 暮らしの法律相談・弁護士相談 原則毎月第2木曜日13時～15時 障害者ふれあいセンター 次回相談日 前日12時迄の予約要（先着4名）
- 暮らしの法律相談・司法書士相談 原則毎月第1・3木曜日13時30分～14時30分（第1）総合福祉会館（第3）母里福祉会館 予約不要
- 障がい者基幹相談支援センター 相談随時 月～金曜日 8時30分～17時15分 祝日除く ☎079-492-5577



みなさんがふだん使っているスマホやPCの知識でサポートしていただけませんか？

6/28 (金)

デジタルボランティア養成講座

略して デジボラ

～スマホの知識を伝える方を養成する講座です～
1日講座・参加無料

スマートフォンを使った稲美町の魅力発信や情報収集、買い物などのデジタルの進化は地域を盛り上げ、生活を豊かにしてくれます。

そんなデジタル社会の楽しさや恩恵を一人でも多くの方が受けられるように、ちょっと質問ができる人が地域にいたらどんなに心強いでしょうか。

デジタルの知識がなくても受講いただけます。

まずは手助けしたい気持ちがあれば大丈夫◎



- 日時 6月28日(金) 10:00～12:00
- 場所 稲美町立加古福祉会館 集会室
- 講師 増田 真人 (エリンサーブ加古川オフィス インキュベーションマネージャー)

- 参加費：無料
- 定員：20名
- 申込：6月21日(金)まで
- 申込先：稲美町社会福祉協議会
TEL 079-492-8668
FAX 079-492-9170
MAIL inami-shakyo@bb.banban.jp



皆さまからの福祉会費で実施する事業です

- 介護相談・認知症相談 相談随時 月～金曜日9時～17時 祝日除く ☎079-492-8779
- ほっとファミリー（認知症を学ぶ会） 原則毎月第4木曜日10時～12時 障害者ふれあいセンター 予約不要
- さくら草の会（介護者の会） 原則毎月第4金曜日10時～11時 障害者ふれあいセンター 予約不要